

# 日本学生支援機構 貸与奨学金

適切な貸与月額への「指導」用紙（面接用）

提出日 : 年 月 日

学生番号 :

氏名 :

本人連絡先（携帯）:

奨学金の種類 : 第一種 ・ 第二種

1. 奨学金継続願の金額を記入してください。

収入合計	万円
支出合計	万円
収支差	万円

2. 現在の貸与状況 [ ] 万円/月 × 12ヶ月 = [ ] 万円/年

3. 該当するもの主な理由の1つをチェックしてください。

- 今後収入が減少する見込である。
- 今後支出が増大する見込である。
- 併用貸与の場合、（ 第一種 ・ 第二種 ）を（ 辞退・減額 ）予定である。
- その他

4. 該当する状況を詳細に記入してください。

収入の詳細状況	
支出の詳細状況	
その他	

（例）収入が減少

- ・2023年3月末で父親が定年退職するため、家庭からの給付が年間〇万円程度減少する見込みである。
- ・来年度は実習でアルバイトできる時間が減少するため、収入が年間〇万円程度減少する見込みである。

（例）支出が増大

- ・〇年〇月頃から、自宅通学から一人暮らしの変更を予定しており、家賃や光熱費等の支出が、年間〇万円程度増える見込みである。
- ・県外での就活やインターンシップを控えており、交通費や宿泊費等の支出が、年間〇万円程度増える見込みである。

※提出前にコピーを取り保管しておくこと。

（令和4年度 岡山大学提出用）